

# くらよし

KURAYOSHI city's Public Relations Magazine

- ふるさと納税贈呈品の取り扱いが変わります …… 10
- 国保制度が変わります …… 14～15
- 里親制度をご存知ですか …… 16
- トスキーはセキガネーゼ …… 24
- 月刊くらすけくん／人口 …… 26



## 雅楽しらの調べに耳をすまして

～関金温泉開湯1300年祭事業・雅楽ゆうの夕べ(9月2日(土))～

関金町出身の高多祥司たかたしょうじさん(中央)をはじめとした雅楽奏者による、古典音楽の演奏会「雅楽の夕べ」が県保護文化財の鳥飼家住宅で行われ、満席の会場にみやびな音色が響き渡りました。



くらすけくん



## 全国からの励ましを力に

午前中に梨の選果を終え、午後から畑で農作業をしていたときに今まで経験したことのない強い揺れが起こりました。

家や墓などが大丈夫か確認した後、梨畑に行きましたが、シーズンだった王秋梨がほぼ全滅。ほかの人の畑でもたくさん梨が落ちていました。幸い、落ちた梨については市や県、JAなどが協力してくれました。少々傷のついただけで食べるのに問題のない梨などは消費者へ販売したり、給食に出してもらえたりしたので、助かりました。しかし、どうしようもないものは自分の手で処分しました。

落果した梨のことが全国紙に取り上げられ、全国から励ましの電話や言葉をいただいたことは本当にありがたかったですね。

今回の地震では、梨畑に地割れや土砂崩れがなく、梨の木自体への影響はほとんどなかったこと、

10月の終わりごろの地震だったため、梨の収穫も終わりに近かったことが不幸中の幸いでした。

これが台風や大雨だと、木そのものへの影響が大きく、その年だけでなくそれから先にも影響しますからね。

地震や台風、大雨など災害はいづるかわからない、予測のつかないことなので、普段からの十分な対策が必要だと思います。

今年も玉太りもよく、肌の色もきれいな梨ができました。倉吉の梨農家は頑張っています。



田村順一さん  
梨生産者

## 鳥取県中部地震から1年。震災と復興を見つめて。

市民一人一人の力こそ、倉吉市の原動力です。震災で多くのものを失いながら、復興に向けて取り組みを続ける皆さんに、震災時の状況や現在の様子、これからの思いについて聞きました。

### できる人が、できることを

10月21日、生田自治公民館では地震発生から自主防災組織を立ち上げるのに3時間を要しました。防災マップや防災マニュアルを活用しながら住民への対応を行い、翌日は朝から地区内の被害状況を確認して周り、地図に書き込んだり記録写真を残しました。

こうしていざ災害が起きたことで、浮き彫りになった問題点がいくつかありました。「住民の防災意識の不足」「安否確認が不十分」「情報収集ができていない」など。また今までの避難訓練があまり実用的でなかったことにも気づきました。

そこで「できる人が、できることを」という思いから、平日の日中も地区内にいる人に「防災協力員」になってもらう、災害発生後の早い段階で、地区の人の安否確認や初期消火などを担ってもらうことにしました。また、各家で人身災害の確認してもらい、異常



難波誠さん  
生田自治公民館長

の無い印として黄色い旗を玄関に立ててもらうことにしました。ほかにも、一時避難場所を細かく設定し、集まる人数を少なくすることで、より迅速な避難を行えるように工夫もしました。

これらを踏まえて生田では10月1日に避難訓練を行う予定です。鳥取県中部地震から1年、地区で考えてきた改善点をこの訓練で確認し、また訓練後には再度検証を行います。

こうして、いろいろなことをやってみて、話し合い、課題が出たらその都度修正を加えていくことを繰り返して、地区の防災意識を徐々に高めようと考えています。



向井哲朗さん  
倉吉市消防団上北条分団 団員

### 活動は周囲の理解あつてこそ

勤務先の病院で地震にあいました。「ただごとではない」と感じ、まず患者の誘導、そして安否確認とあわただしく時間が過ぎていきました。自宅に戻ると塀に被害があつたものの、家も家族も無事で安心しました。

翌朝、消防団に招集がかかり、ブルーシートの配布と地域のパトロールを行いました。地域の隅々まで目を配れたことは、消防団ならではの動きだったと思います。近所の人からの「くろうさま」の声に励まされました。

パトロール中に屋根瓦の落下や水道管の破裂、塀が倒れた家などを目の当たりにしました。そんな状況の中「どこに連絡すればいいかわからない」という人が多かったのが印象的でした。避難所の人たちは、家から離れており、テレビもなく情報収集もままならない状況でした。地域の人と避難所にテレビや地デジアンテナを持ち込み、なんとか情報が得られるようにはなりましたが、今回の地震で痛感したのは初期段階での情報不足でした。また、一人暮らしの高齢者や、一人で動けない人などは、避難方法など課題があつたのではないのでしょうか。どう援助していくかを地域ぐるみで考える必要があると思います。

消防団は地震や火災だけでなく豪雨の際には水防団としても活動します。日ごろから市や地域と連携して訓練していかねければと思つていきます。消防団の活動は、家族や地域の理解があつてこそ成り立っていると感じています。

## あのとき、私は… これから、私は…

10.21

### 近くの人同士で助け合いを

地震のあと、早速ボランティア活動をはじめました。平日は仕事と自分の家の修理、休日はボランティア活動という生活が続きました。ボランティアセンターは3月で閉鎖しましたが、まだ困っている人は多く、「なんとかしたい」という志を同じくしたボランティア仲間15人と『復興支援隊 縁』を立ち上げました。



柿本利彦さん  
復興支援隊 縁 代表

近頃は、話をするには限りがありますが、話を聞いたり、状況を見たりして、専門機関につなげることも活動のひとつです。また、ボランティアは力仕事ばかりでなく、話を聞くことも大切だと感じています。「ブルーシートが風であおられる音を聞くと、気が滅入っていいけん」など、ふと話されることもあります。これからは心のケアもできたらと思います。

現在15人が交代で各家を回っていますが、ボランティアは何人いても足りません。特に地元の人になつていただけるとありがたいです。近くの人同士で助け合えるといいですね。震災復興活動支援センター(TEL 26-2954)ではボランティア団体と希望者のマッチングも行っていますので、ぜひ相談してみてください。

現在のボランティアが落ち着いたら、県外でのボランティア活動に行こうと思います。県外からいただく支援をいただいたので、恩返しになればと思います。



鳥取県中部地震から1年

# そして、復興へ

平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震で、倉吉市は震度6弱という、これまでに経験したことのない激しい揺れに襲われました。

倉吉市では、被災者の生活、地域経済、社会基盤の再建と防災力の強化を図り、市民が安心して暮らし、働くことのできるまちづくりの全力をあげて取り組み、震災前以上に暮らしよいまちを目指します。

防災安全課 ☎22-8162 / FAX 22-1087

鳥取県中部地震直後の市内の様子。多くの屋根がブルーシートで覆われていた。

## 復興への歩み

11月						10月					
26日	24日	22日	13日	12日	10日	28日	26日	25日	23日	22日	21日
インサートを開催	市役所に被災住宅総合相談窓口を設置し、相談体制を強化 さだまさしさんが被災地ととりこ	り災証明書の交付を開始	陸上自衛隊中部方面隊によるコンサートを開催	援プロジェクトスタート ひなピタ♪との連携イベント「倉吉応援プロジェクト」	り災証明書の交付申請書の発送開始	災害義援金の受付を開始	（3世帯・11人に避難勧告を発令）	市役所に倉吉市災害対策本部を移転	市内に福祉避難所（2か所）を開設	被災住宅・被災宅地の応急危険度判定を開始 災害ごみの仮置き場を設置 上灘公民館に災害ボランティアセンターを開設	鳥取県中部を震源とする地震（マグニチュード6.6、最大震度6弱）が発生 鳥取県中部総合事務所に倉吉市災害対策本部を設置 市内に避難所（18か所）を開設 自衛隊の派遣を要請 倉吉市に災害救助法を適用 鳥取県中部地震の市内避難者数が最大（2008人）に ブルーシートなどの配布（約2万7千枚）を開始 被災住宅の家屋被害認定調査（1次調査）を開始



さだまさしさんの歌声に励まされる



配水塔(生竹) 11月30日に撤去



全国のひなピタ♪ファンからの応援



倉吉市災害対策本部



観光地である白壁土蔵群も被害にあう



## 平成28年鳥取県中部地震の概要

発生日時 平成28年10月21日(金)  
 午後2時7分  
 震源・深さ 鳥取県中部・約10km  
 地震の規模 マグニチュード6.6  
 最大震度 震度6弱(倉吉市葵町)

## ありがとうございました

平成28年10月の鳥取県中部地震発生直後から、全国各地の皆さんから支援物資や義援金、寄附金などをいただきました。

災害義援金 21,742,913円  
 (平成29年3月31日現在)  
 災害支援寄附金 56,142,855円  
 (平成29年8月31日現在)

## 平成28年鳥取県中部地震の被害の概要 (平成29年9月15日調べ)

【人的被害】重傷者4人、軽傷者9人

【住家被害】	全壊	4棟
	半壊	246棟
	一部損壊	9,189棟
	計	9,439棟

【公共施設被害】庁舎 市役所本・南・東庁舎、水道局庁舎など(柱の損壊、窓ガラスの破損など)

【公共土木被害】

道路被害	617件 (現在通行規制中4か所)
公営住宅被害	68戸 (市営28戸、県営40戸)

【農林水産関係被害】

農作物被害…梨(王秋、晩三吉、あたご)の落果  
 農林業施設被害…JA鳥取中央倉吉梨選果場、  
 農道・林道など被害393か所

【上・下水道施設被害】

水道施設被害…最大断水・減水戸数 1万6千戸  
 (推定)

下水道施設被害…マンホールなどの損壊160か所

【教育関係施設被害】

学校関連施設…学校給食センター、小中学校の体育館

体育施設…温水プールなど11施設

生涯学習施設…各地区公民館

伝統的建造物群…屋根・壁などの被害360棟

## 支援受入の概要

県内外の自治体からの派遣職員 (10月21日～11月30日)	1,718人
災害ボランティア数 (10月22日～3月31日)	4,549人

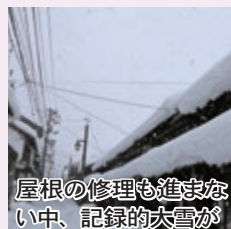
8月	7月	6月	4月			3月			2月			1月			12月			
1日	21日	22日	13日	11日	31日	12日	11日	11日	29日	23日	6日	31日	21日	16日	8日	5日	1日	
復旧工事が完了し、倉吉博物館を再開	ルを再開 復旧工事が完了し、倉吉市営温水プー	倉吉市水道局が災害報告書を作成・公表	倉吉市復興計画を策定・公表	学校給食センターの復旧工事が完了し、学校給食を再開	災害義援金の受付を終了	災害ボランティアセンターを閉鎖	くらよしありがとう祭りを開催	の観測記録を更新(54センチメートル)	災害ごみの仮置き場を閉鎖	書提出 国(総務省)に財政支援に関する要望	倉吉福祉センターに災害ボランティアセンターを移転	倉吉市災害対策本部を廃止	大社湯復活祭	市内避難者数がゼロに	鳥取短期大学の協力を得て、学校給食の一部を再開	住家の家屋被害認定調査(2次調査)を開始	生竹地区の避難勧告を解除	市役所に倉吉市復旧復興本部を設置



倉吉博物館再開



市営温水プール再開



屋根の修理も進まない中、記録的大雪が



関係者の熱い思いにより復活した大社湯



鳥取短期大学の調理施設が無償貸与された





吉川仁彦 防災安全課長

## 「二人の百歩より、百人の一步」を いざというときの力とは――

昨年10月21日の鳥取県中部地震から、早いもので1年を迎えようとしています。地震発生時に比べると徐々に落ち着きを取り戻し、住宅の修繕も進んでいます。ですが、まだ屋根のブルーシートが取れていないお宅も散見される状況です。

被災住宅の修繕を支援する「被災者住宅再建支援金」「被災者住宅修繕支援金」の申請期限は、10月21日までです。申請忘れの無いようよろしくお願い致します。

近年、全国で地震災害や大規模な水害が頻発しています。災害はいつ発生するかわかりません。

自分の力と、地域の力と

そのような中、普段から自助・共助の力を強化しておくことが必要だと痛切に感じています。

災害対応の第一は自助の力です。自分の命を自分で守ることができなければ、共助も機能しません。

普段から家族で災害時の避難

# 生活支援情報

皆さんが一日も早く日常の生活を取り戻すために、支援制度などを紹介します。支援を受けるための要件や、申請方法など、詳しくは各担当課へお問い合わせください。

### 被災者住宅総合相談窓口

【開設日】平日 午前9時～午後5時  
※10月21日までは土曜日(午前9時～午後3時)も開設します。  
詳細は、防災安全課にお問い合わせください。  
☎ 防災安全課(コールセンター) (TEL)27-0515 / (FAX)22-1087)

### 被災者住宅再建支援金・修繕支援金

被災された住家の再建・修繕を支援します。  
※再建支援金の申請には、補修工事の見積書の添付は不要です。  
(建設・購入は除く。)

【申請期限】10月21日(土)  
☎ 防災安全課(コールセンター) (TEL)27-0515 / (FAX)22-1087)

### 被災者生活再建支援金

全壊・大規模半壊世帯の生活の再建を支援します。  
また、大規模半壊・半壊世帯、あるいは住宅の敷地に被害が生じた世帯で、そのままにしておくとな非常に危険であったり、修理にあまりにも高い経費がかかるため、やむを得ず住宅を解体された場合は、全壊世帯と同様の支援を受けられる場合があります。

【申請期限】11月20日(月)  
☎ 防災安全課(コールセンター) (TEL)27-0515 / (FAX)22-1087)

### 被災宅地擁壁等復旧事業補助金

居住する住宅に重大な損害を及ぼす恐れがある被災した石垣・擁壁(石垣・擁壁の高さの1.5倍の距離内に居住する住宅がある場合)の復旧工事を行う人に対し、補助を行います。

※既に行われた復旧工事についても対象工事であれば補助が受けられます。

【申請期限】10月21日(土)  
☎ 管理計画課 (TEL)22-8174 / (FAX)22-8179)

### 民間賃貸住宅家賃補助事業

被災により住宅に居住ができない人に対する民間住宅への入居にかかる費用を補助します。

※入居の契約締結日が平成29年4月30日までのものに限りです。  
【申請期限】10月31日(火)

☎ 建築住宅課 (TEL)22-8175 / (FAX)22-8140)



方法や連絡方法などを話し合っておくことが大切です。非常持ち出し袋の置き場の確認や、中身のチェックも定期的に行っていた、きたいと思います。

次に、地域での助け合いの力、

いわゆる共助の力の育成です。本市の220の自治公民館のうち、自主防災組織を結成しているのは177自治公民館です。また43の自治公民館で自主防災組織が無いのが実態です。自主防災組織の立ち上げ方など、市も全力で支援しますので、未結成の自治公民館は、防災安全課にご相談をお願いします。

### 災害は待つてはくれない

鳥取県中部地震では、発生が平日の午後2時7分という昼間の時間帯であったため、集落に人がおらず、自主防災組織が機能しなかったという問題がありました。

地域に人がいなくても、災害は待つてはくれません。

一つの提案としては、朝・昼・夜、平日・休日などの時間帯、また曜日ごとに複数のリーダーや災害応急活動に参加する方を

事前に決めておくことだと思います。そして、全員参加の防災訓練を定期的に行う実施しておくことです。

### 防災力を上げる

人間は頭で分かっているけれども、実際に行うことがないことを緊急時に実施することはできません。地道な訓練の継続だけが、地域の防災力をレベルアップさせると思います。

「二人の百歩より、百人の一步」という言葉があります。集落の役員など、ほんの一部の方だけの防災意識や知識が高まっても、集落内みんなの防災意識や知識が高まらないと災害時の適切な対応ができないという言葉です。

市でも市民の皆様の防災力の強化のための取り組みを継続して実施しますので、皆様も防災学習会や訓練に積極的に参加していただき、自助・共助の防災力を高めていただきたいと思います。

### 家族の安否確認方法を話し合いましょう

安否確認の方法や集合場所などを、家族で事前に話し合っておきましょう。



災害時には、携帯電話の回線が繋がりにくくなり、連絡がとれなくなる場合もあります。そのときには災害用伝言ダイヤル(局番なしの「171」)や災害用伝言板を利用しましょう。

### 家具などの転倒を防ぎましょう

大きな地震では「家具は倒れるもの」と考えて、転倒防止対策を行っておきましょう。

また寝ている時に倒れてこないよう、寝室や子ども部屋には家具を置かない



か、背の低い家具にしたり、倒れて出入り口をふさいだりしないよう、家具の向きや配置を工夫しましょう。

備えあれば憂いなし  
今からでも遅くない！  
はじめよう防災術

### 非常用持ち出し袋・非常備蓄品を準備しましょう

■非常持ち出し品はすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

#### 【非常用持ち出し袋の内容の例】

飲料水／食料品／貴重品／救急用品／ヘルメット、防災ずきん／マスク／軍手／懐中電灯／衣類／下着／毛布／タオル／携帯ラジオ／電池／携帯電話の充電器／使い捨てカイロ／ウェットティッシュ／洗面用具／携帯トイレ

※乳児のいる家庭は、ミルク・紙おむつ・ほ乳びんなども準備しておきましょう。

■非常備蓄品は人数分用意しましょう。

#### 【備蓄の例】

飲料水(3日分 ※1人1日3リットルが目安)／非常食(ご飯(アルファ米 4～5食分など))／ビスケット、板チョコ、乾パンなど／トイレトーパー／ティッシュペーパー／マッチ／ろうそく／カセットコンロなど

※大規模災害発生時には1週間分の備蓄が望ましいとされています。

※ 飲料水とは別に、生活用水も必要です。





# 復興に向けて 支えあい大切さが浮き彫りになった震災

あの大きな揺れに見舞われた鳥取県中部地震から1年となる10月を迎えました。幸い人命にかかわる被害はありませんでしたが、多くの家屋被害が発生し、避難生活を余儀なくされた方も多数に上りました。被災されたすべての皆様に改めて心よりお見舞い申し上げます。

また、この震災に際し、見舞金・義援金、支援物資、ボランティア活動など、市内外から物心両面にわたり多くのご支援をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

市と市民、一丸となって復興を市としても、震災前以上の「安心・安全」、「元氣・活力」を備えた暮らしよい倉吉市を目指し、倉吉市震災復興計画を策定し、市民一丸となって復興に取り組むこととしたところです。幸い、その後余震も順調に減

少し、避難所も約2か月で解消することができました。道路や上下水道、教育施設などの公共施設も順調に復旧工事が進んでいます。屋根を覆っていた数多くのブルーシートも徐々に減少してきていますが、まだまだ解消には至っていません。

こうした家屋の修繕など何かお困りのことがあれば、ぜひ市役所へご連絡をいただきたいと思えます。

## 「公助」の限界と「自助」・「共助」の重要性

この震災を通じて、今まで言われてきたことではありますが、支え合いの大切さが改めて浮き彫りになったような気がしています。

こういう大きな災害になると「公」の力にも限界があります。かといつて一人で何でもできるわけではありません。それを地

鳥取県中部地震から約1年。減ってはきたものの市内にはいまだブルーシートのかかった屋根が見てとれる

## 倉吉博物館 復興祈念展「華が咲く」

☎ 倉吉博物館 (TEL) 22-4409 / FAX 22-4415

鳥取県中部地震からの復興を祈念し、倉吉博物館でさまざまな展示を行います。※入館料はいずれも無料

📅 10月3日(火)～29日(日) ※休館日：10月10日(火)、16日(月)、23日(月)

### 「人間国宝・大坂弘道新作展～工芸の華～」

市名誉市民で人間国宝の大坂弘道さんから寄贈された新作6点を含む約20点を展示。

📅 10月3日(火)～29日(日)

左：黒柿蘇芳染雲鳥文嵌荘螺鈿香方容「須彌ノ圃」

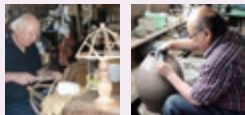
右：黒柿蘇芳染錫嵌荘六曲花形環香盒「清華」



### 「県指定文化財展～輝～」

倉吉に関わりある作品や資料を紹介。

📅 10月3日(火)～22日(日)



左：県無形文化財(木工芸)保持者 福田豊さん

右：県無形文化財(陶芸)保持者 山本浩彩さん

### 伯耆しあわせの郷25周年合同展

「織物」「竹細工」「仏像彫刻」教室の作品展。

📅 10月3日(火)～15日(日)

### 黒ぼくの大地に生きた詩人 河本緑石

河本緑石生誕120年を記念し、緑石作品や宮沢賢治、アザリアの仲間たちを紹介。

📅 10月17日(火)～28日(土)

### つながる砂丘社～砂丘社創設と現代の同人たち～

大正時代、砂丘社創設時の草案や創立メンバーの作品と、現在の「砂丘社」同人の作品を紹介。

📅 10月17日(火)～29日(日)

### 鳥取短期大学絃研究室修了作品展

📅 10月25日(水)～29日(日)

### 【会期中のイベント】※博物館で実施。無料。申込不要。

鳥取県の絃関係資料解説 / 📅 7日(土)午後1時半～  
【解説】福井貞子さん(県無形文化財保持者)

作家ギャラリートーク / 📅 8日(日)午後1時半～  
【作家】山本浩彩さん、福田豊さん

伯耆しあわせの郷教室作品解説 / 📅 9日(月・祝)午前10時～

庭！建物！小川家の魅力 / 📅 14日(土)午後1時半～  
【解説】長谷川智郁、根鈴智津子(文化財課)

不入岡発掘！ / 📅 15日(日)午後1時半～  
【解説】猪口垂也子さん(倉吉文化財協会副会長)

あつい信仰 五百羅漢さん / 📅 15日(日)午後1時半～  
【解説】伊藤泉美(博物館学芸員)

河本緑石を想う 歌とお話 / 📅 22日(日)午後1時半～  
【出演】倉吉北高等学校合唱部

【解説】波田野頌二郎さん(河本緑石研究会会長)

大坂弘道新作紹介 / 📅 28日(土)午後1時半～  
【解説】伊藤泉美(博物館学芸員)





石田耕太郎市長

域でどう支え合っているのか。改めてそれぞれの役割を考えていかなければならないと感じています。

**震災を振り返り、  
教訓を未来へ生かす**

市としては、この震災を今後に生かしていく取り組みもしていきたいと考えています。自主防災組織づくりを進めるとともに、地域の防災のリーダーとし

て、防災士の養成を行うことと  
しています。防災訓練も必要で  
す。中部地震の記録を残すこと  
も大切なことです。震災をしつ  
かり検証して今後を生かしてい  
きたいと思います。

一日も早い完全復興を目指し  
て市民の皆様とともに全力で取  
り組んでまいりますので、一層  
のご理解ご協力を賜りますよう  
お願いいたします。

## 復興祈念イベント情報

鳥取県中部地震から1年の節目を迎え、復興を祈念し開催されるイベントを紹介します。

### 中部地震復興を願って『とりそらたかく』商品発表会

県中部の魅力ある商品を全国へ発信しようと、鳥取県の「鳥」と「全国へ羽ばたけ!」との思いを込めて『とりそらたかく』と命名した60商品の発表会を開催します。式典のほか、試食販売、商品をプレゼントする抽選会などを行います。

📅 10月23日(月)午後2時～午後4時

📍 倉吉未来中心 アトリウム / 🎫 参加無料 ※申込不要

📞 とっとり中部発信プロジェクト事務局(中部商工会産業支援センター) ☎ 36-2868 / ☎ 36-2748、倉吉商工会議所 ☎ 22-2191 / ☎ 22-2193

### 日本の伝統文化を楽しむ 倉吉淀屋「復興の秋」

一日も早い復興を願って、秋を楽しむ会を開催します。

「游花」生け花展 / 📅 10月21日(土)～31日(火)

邦楽演奏会 / 📅 10月22日(日)午後2時～

倉吉絃展示会 / 📅 10月26日(木)～31日(火)

【共通】📍 倉吉淀屋(東岩倉町) / 🎫 入場無料

📞 文化財課 ☎ 22-4419 / ☎ 22-2303、倉吉淀屋 ☎ 23-0165

### 飯塚翔太選手がやってくる!

ミズノ・ビクトリークリニック IN 倉吉  
※ミズノ(株)(倉吉市体育施設指定管理者)主催

飯塚翔太選手を講師に迎え、市内小学生代表がトップアスリートの体力や技術を体感します。日本トップ選手の指導はさまざまなスポーツに役立つことでしょう。陸上競技場の復興から倉吉の元気を発信します。飯塚翔太選手の技術をぜひご覧ください。

📅 10月29日(日)午前10時～11時半

10:00～11:00	陸上教室
11:05～11:30	質問コーナー、サイン会など

📍 市営陸上競技場

📞 倉吉スポーツセンター ☎ 22-5674 / ☎ 22-5684

#### ■講師プロフィール

飯塚翔太…静岡県出身/26歳

【主な実績】

リオ五輪 4×400mリレー 銀メダル

ロンドン世界陸上 4×400mリレー

銅メダル/200mセミファイナル

進出





## 《新1年生の就学時健康診断を行います》

平成30年4月に小学校へ入学するお子さんの健康診断をそれぞれの小学校で行います。

☎学校教育課(☎22-8166/☎22-1638)

### 【健康診断の日程】

学校名	とき	受付	開始	学校名	とき	受付	開始
上北条	11/2 (木)	13:30	13:40	上小鴨	10/26 (木)	14:00	14:15
河北	11/9 (木)	13:00	13:20	社	10/25 (水)	13:20	13:35
西郷	10/18 (水)	13:30	13:45	高城	10/27 (金)	13:30	13:40
上灘	10/24 (火)	13:30	13:45	北谷	10/27 (金)	13:00	13:30
成徳	10/26 (木)	13:10	13:30	灘手	11/2 (木)	13:50	14:00
明倫	10/31 (火)	13:15	13:45	関金	10/31 (火)	13:30	13:55
小鴨	10/31 (火)	13:00	13:20				

【対象児】

平成23年4月2日生まれ

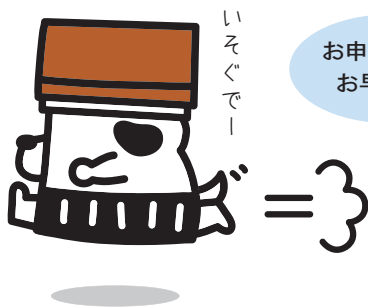
平成24年4月1日生まれ

平成30年4月に小学校へ入学するお子さんの就学時健康診断を各小学校で行います。  
10月上旬までに、対象となるお子さんの保護者へ通知書を送付しますので、受診をお願いします。通知書が届かなかつたり、通知書に記載された小学校で受診できない場合は、学校教育課に連絡してください。

## 《ふるさと納税贈呈品の取り扱いが変わります》

11月からふるさと納税の贈呈品は、倉吉市内在住者への送付を中止することとなりました。

☎観光交流課(☎24-5478/☎22-8230)



11月から、ふるさと納税贈呈品は倉吉市内在住者への送付を中止します。  
ふるさと納税の取り扱いについて、総務大臣から「ふるさと納税の趣旨を踏まえ、各地方団体は、当該地方団体の住民に対し返礼品を送付しないようにすること。」との通知がありました(平成29年4月1日付け通知)。  
倉吉市ではこの通知を踏まえ、市内に住民登録がある人からの寄附については、10月31日までの申し込みをもって、贈呈品の送付を取り止めることとしました。11月以降に申し込んだ人へは贈呈品の送付ができませんので、ご理解ご了承ください。

## 《まちづくりに大切な都市計画を見直します》

まちづくりの総合的な計画を見直すため、市民説明会を行います。

☎管理計画課(☎22-8131/☎22-8179)

### 【市民説明会の日程】

対象地区	とき	ところ
上北条 上井 西郷	10/6 (金)	上井公民館 多目的ホール
灘手 社 北谷 高城	10/11 (水)	社公民館 第2・3会議室
小鴨 上小鴨 関金	10/12 (木)	小鴨公民館 大会議室
上灘 成徳 明倫	10/13 (金)	成徳公民館 中会議室

※各回とも午後7時～8時半まで行います。

まちづくりの総合的な計画「倉吉都市計画マスタープラン」の見直しに向けて、市民説明会を開催します。

でなく、市民の皆さんともにもまちづくりを進めていくための重要な計画です。  
見直しについて

【対象計画】「倉吉都市計画マスタープラン」  
都市計画マスタープランは、都市計画に関する基本的な方針を定める計画で、倉吉市全体や地域ごとの将来の姿を描いています。市が定める土地利用、都市施設の整備、市街地開発事業、良好な景観やみどりの保全・創出に関する計画の決定・変更の指針となるだけ見直しを行っています。



## 《平成28年度倉吉市健全化判断比率と資金不足比率》

地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の健全化や再生の必要性を判断するものです。

問 財政課(☎22-8163/☎22-1087)

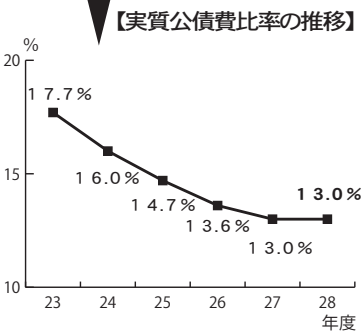
【平成28年度 倉吉市健全化判断比率】(%)

	実質赤字比率	連結赤字比率	実質公債費比率	将来負担率
健全化判断比率	— (-5.26)	— (-14.07)	13.0	121.6
早期健全化基準	12.86	17.86	25.0	350.0

※実質収支または連結実質収支が黒字の場合は、実質赤字比率または連結実質赤字比率は、「—」で表示。

※( )内は、実質黒字または連結実質黒字の比率を負の値で表示したものの。

▼実質公債費比率は、平成23年度決算以降、地方債を発行するときに、県の許可が必要な基準である18%を下回り、財政の健全化が進んでいます。



地方公共団体は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、毎年度、健全化判断比率および公営企業の資金不足比率を、その算定資料とともに監査委員の審査に付した上で議会に報告し、公表しています。

倉吉市では平成28年度、早期健全化基準を超えた健全化判断比率はありませんでした。また、すべての公営企業において、資金不足は生じていません。倉吉市の財政は健全で、順調に運営しています。

### 用語の解説

【健全化判断比率】実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担率の4つの比率。

▼実質赤字比率

一般会計などの赤字の年収に対する割合

▼連結実質赤字比率

全会計の赤字・資金不足額の年収に対する割合

▼実質公債費比率

一般会計などが負担する実質的な公債費の年収に対する割合

▼将来負担比率

一般会計などが将来負担する債務の年収に対する割合

▼資金不足比率【公営企業】

この資金の不足額の事業の規模に対する割合。

## 《部落解放研究第45回倉吉市集会にご参加を》

昨年の地震や豪雪の経験を踏まえて、災害など非常時の人権について話し合います。

問 人権局(☎22-8130/☎22-8135) ※手話通訳・託児あり(10月20日(金)までに要申込)

市集会では、部落問題をはじめ、あらゆる差別の解消をめざして、市内全域で取り組んでいる実践活動や研究などについて話し合い、一人一人が差別解消に向けて行動することをめざしています。

今年度は、昨年10月に発生した鳥取県中部地震、今年1、2月の豪雪を経験したことから「災害を通して人権を考える」を統一テーマとして話し合います。多数の来場をお待ちしています。

日 11月12日(日) ※受付午前9時半～

所 倉吉未来中心

■全体会 午前10時～正午

開会行事・パネルディスカッション

【テーマ】災害を通して人権を考える

【コーディネーター】佐藤淳子さん

(とっとり震災支援連絡協議会事務局長)

【パネリスト】避難所運営に携わった人、ボランティア関係者、学校関係者、障がいのある人、福祉施設職員ほか

■分散会

午後0時45分～

午後3時半

【7分野】同和問題の視点から／男女共同参画の視点から／地域・避難所／障がいのある人・高齢者／保育所(園)・認定こども園・学校

では／職場・家庭では／マイノリティの視点から

## 市有地公売情報

問 財政課(☎22-8163/☎22-1087)

### 【売却市有地の内容】

所在地	地目	地積	売払価格	《参考》 1㎡あたり
明治町2丁目33	宅地	171.34㎡	3,286,000円	19,344円

【申込受付開始】10月23日(月)午前8時半から ※先着順。同日に複数の申し込みがあった場合は、抽選による。

### 【買受申込手続きなど】

買受申込書に必要事項を記入し、財政課に提出してください。

買受申込書は、財政課に置いてあるもの、または、市ホームページからダウンロードしたものを使用してください。





## 《あなたの結婚をえんトリーが支援します》

1対1の出会いをサポートする県の結婚支援機関「えんトリー」の会員を募集しています。

☎地域づくり支援課(TEL 22-8159 / FAX 22-8230)

### えんトリーの会員を募集しています

会員登録の手続きなど、お気軽にご相談ください。

【登録要件】20歳以上の独身者で、鳥取県内に在住、勤務、または移住を希望する人。

【費用】入会登録料1万円(2年間有効)、引き合わせ1回につき1人2,000円(茶菓子代など)

☎えんトリー鳥取センター

(鳥取市本町2-123 三井生命鳥取ビル1階)

TEL 0857-30-5151 / MAIL t-entry@dune.ocn.ne.jp)

☎えんトリー米子センター

(米子市加茂町2-180 国際ファミリープラザ4階)

TEL 0859-30-3443 / MAIL y-entry@dune.ocn.ne.jp)

※詳しくはホームページをご覧ください。最新のイベント・セミナー情報なども確認できます。



鳥取県では、結婚を希望する男女のマッチングを行う機関「えんトリー(とっとり出会いサポートセンター)」を開設しています。

登録後はセンターで相手の写真付きプロフィールを閲覧し、気になる異性との引き合わせを申し込むことができます。

開設から約1年半の間で延べ248組のカップルが成立し、35組の成婚報告がありました(2017年8月末現在)。

センターは鳥取市と米子市に設置されていますが、毎月2回、倉吉市で出張えんトリーを開催



しています。※要予約

県では、えんトリーの会員を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

—「源泉回帰」開湯1300年—



# 関金温泉

SEKIGANE-Platinum-ONSEN 1300th Anniversary

コラム vol. 5

(最終回)

### 健康と温泉フォーラムが倉吉で開催されます

全国有数のラジウム・ラドン温泉として知られ、今年開湯1300年を迎えた関金温泉で「健康と温泉フォーラム

2017 in 倉吉市」が10月19日(木)、20日(金)に開催されます。この催しは平成25年から健康日本推進連絡会議が各地のラジウム・ラドン温泉地

で開催し、全国のラジウム・ラドン温泉資源の活用、日本の名湯百選温泉地の活性化や

広域連携によるネットワーク化、観光から健康づくり、介護・福祉事業に及ぶ新たな温泉地の創造をテーマとしています。

市民フォーラムでは、市民団体・ひとはな会の湯中運動など、健康づくりに温泉を活用した取り組みが発表され、保養や運動の場として活用できる温泉の魅力を発信します。

また、豊かな自然の中でウォーキングやアクティビティなどを含めた「健康リゾート地」としての確立を目指し、市民の皆さんが往来する温泉地の創出を目標としています。健康と温泉フォーラムでは、人と地域、過去と未来をつなぐ温泉地の新たな可能性を市民の皆さんと一緒に考えたいと思います。

みんなで行こう！健康と温泉フォーラム2017 in 倉吉市

☎10月19日(木)

☎倉吉市関金都市交流センター

【健康フェスタ】午前10時〜

肌年齢測定、まちの保健室、ト

レッキング&ウォーキング教室

【市民フォーラム】午後4時

テーマ「地域とともに生きる

温泉―健康づくり、ひとつく

り、まちづくり―」

【抽選会】午後5時半

日本の名湯百選温泉地(13温

泉地)の無料宿泊券抽選会

☎健康と温泉フォーラム2017

in 倉吉市実行委員会観光交流

課内(TEL 22-8158 / FAX 22-8230)



～倉吉市梨選果場初出荷セレモニー～  
みずみずしい秋の味覚が国内外へ  
8月23日(水)

梨の初出荷を祝うセレモニーがJA鳥取中央倉吉梨選果場(秋喜)で行われました。倉吉梨生産部の谷本貴美雄生産部長は「昨年の地震で選果場も被災したが、選果までに無事復旧できた。今年の梨は天候に恵まれ、きれいな形にまとまり玉太りの良い仕上がり。生産者も販売に期待している」と話しました。式ではアメリカへ輸出される二十世紀梨を積んだトラックが出発し、参加者全員で見送りました。今後も12月のあたご梨まで、さまざまな種類の梨が出荷されます。



～成徳小学校<sup>しゅんこう</sup>竣工式～  
新しい校舎をお祝い！白亜の校舎よみがえる  
9月1日(金)

成徳小学校耐震補強事業が7月に完了し、新しい校舎の完成を祝う竣工式が同校で行われました。新校舎の外観は、旧木造校舎を再現し、「白亜の校舎」としてまちのシンボルとなっています。避難所などにも活用できるよう校内はバリアフリー設計に。児童代表6年生の天川雄介<sup>あまかわゆうすけ</sup>さんは、「前と比べて新しくきれいになりましたが、古い校舎の再現もされている自慢の校舎です。これからも大切にしていきたいです」とあいさつしました。



～第32回倉吉せきがね里見まつり～  
里見八犬士を堂々と演じました  
9月3日(日)

倉吉せきがね里見まつりが里見一族などを招き関金小学校で開催されました。ステージでは関金保育園児の踊り、リーディングの会の朗読、<sup>ふうてんががくかい</sup>風天雅楽会の演奏、子供歌舞伎、八賢士太鼓などが行われました。風天雅楽会は関金町出身の雅楽演奏家、<sup>たかたしょうじ</sup>高多祥司さんが里見まつりのために結成したもので、来場者は優雅な音色に聞き入っていました。また、子供歌舞伎では関金小学校の児童が八犬士の演技を見事に演じきると来場者からは大きな拍手や歓声が送られました。



広報専集中!! 倉吉市総合政策課  
(TEL) 22-8161 / FAX 22-8144

きょうだい3人引き継ぐ家はひとつだけ。

 不動産相続の相談窓口

TEL 0858-27-0213

WILL STYLE 

SUPER WALL BUILDERS FAMILY  ARCHITECTURAL DESIGNERS MARKET

〒682-0023  
倉吉市山根539-1  
MARUWA39plaza2F  
TEL(0858)27-0112  
FAX(0858)27-0113

新築工事・リフォーム

 福山建築

建設業許可/鳥取県知事許可(般-27)第6759号  
宅地建物取引業/鳥取県知事1第1354号





# 国保制度の見直しによる効果

## 効果① 鳥取県内での国保料負担の公平な支え合い

### 新しい財政運営の仕組み

- 鳥取県内で保険料負担を公平に支え合うため、鳥取県が市町村ごとの医療費水準や所得水準に応じた国保事業費納付金(国保料負担)の額を決定し、保険給付に必要な費用を全額、保険給付費等交付金として市町村に対して支払います。これにより、市町村の財政は従来と比べて大きく安定します。

### 国保料の決定・通知・収納

- これまで市町村は個別に給付費を推計し、国保料負担額を決定してきましたが、今後は鳥取県に納付金を納めるため、鳥取県が市町村ごとに示す標準保険料率などを参考に、それぞれの保険料算定方式や予定収納率に基づき、それぞれの国保料率を決定し、国保料を通知・収納します。

## 効果② サービスの拡充と保険者機能の強化

- 鳥取県は、安定的な財政運営や効率的な事業運営の確保のため、市町村との協議に基づき、県内の統一的な運営方針としての国保運営方針を定め、市町村が担う事務の効率化、標準化、広域化を推進していきます。

- 広域化により、平成30年度から県内でほかの市町村に引越した場合でも、引越し前と同じ世帯であることが認められるときは、高額療養費の上限額支払い回数のカウントが通算され、経済的な負担が軽減されます。

- 今後、市町村は、より積極的に被保険者の予防・健康づくりを進めるためにさまざまな働きかけを行い、地域づくり・まちづくりの担い手として、関係者と連携・協力した取り組みを進めます。

国保は、国民皆保険の最後の砦<sup>とりで</sup>です。

持続可能な社会保障制度の確立を図るため、平成30年度からの制度見直しにご理解、ご協力をお願いいたします。

わからないこと、困ったことがあれば、ご相談ください

国保の窓口は、平成30年4月以降も引き続き倉吉市です

お問い合わせはこちら

倉吉市福祉保健部保険年金課

〒682-8611 鳥取県倉吉市葵町722

■国保料に関すること(☎0858-22-8124)

■給付に関すること(☎0858-22-8151)



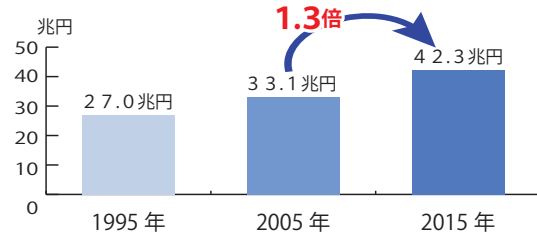


# 平成30年4月から 国民健康保険制度が変わります

日本では、この10年で70歳以上の高齢者数は1.3倍に、国民医療費は1.3倍になりました。団塊世代が全員75歳以上になる2025年には、国民医療費の総額は61.8兆円にもなる見込みです。

国民皆保険<sup>かい</sup>を将来にわたって守り続けるため、平成30年4月から、これまでの市町村に加えて、

【国民医療費10年ごとの推移】



## 都道府県も国民健康保険制度を担うことになりました

### 【見直しの背景】

国民健康保険(以下「国保」)制度は、日本の国民皆保険の基盤となる仕組みですが、「年齢構成が高く医療費水準が高い」「所得水準が低く保険料の

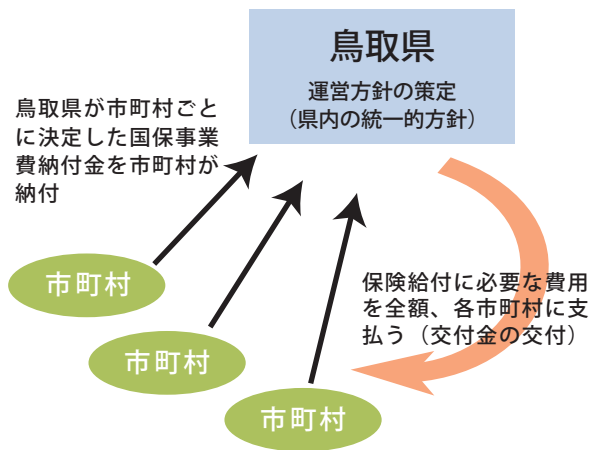
負担が重い」「財政運営が不安定になるリスクの高い小規模保険者が多く、財政赤字の保険者も多く存在する」という構造的な課題を抱えていました。

### 見直しの柱

- ▶国の責任として約3,400億円の追加的な財政支援(公費拡充)を行います。
- ▶都道府県と市町村がともに国保の保険者となり、それぞれの役割を担います。

### 見直しによる主な変更点

- ▶平成30年度から、都道府県も国保の保険者となります。(資格や国保料の決定・通知・収納などの身近な窓口は、引き続きお住まいの市町村です。)
- ▶平成30年度以降の一斉更新から、新しい被保険者証などには、居住地の都道府県名が表記されるようになります。



※図は鳥取県の例

### 鳥取県と倉吉市の役割分担

鳥取県の主な役割	倉吉市の主な役割
・ 財政運営の責任主体	・ 国保事業費納付金を鳥取県に納付
・ 国保運営方針に基づき、事務の効率化、標準化、広域化を推進	・ 資格を管理(被保険者証などの発行)
・ 市町村ごとの標準保険料率を算定・公表	・ 標準保険料率などを参考に国保料率を決定
・ 保険給付費等交付金の市町村への支払い	・ 国保料の通知・収納
	・ 保険給付の決定、支給



## 住民税の特別徴収(給与からの引去)を徹底します

平成30年度から原則としてすべての事業主(給与支払者)を、個人住民税(市県民税)の特別徴収義務者に指定します。

### 住民税の特別徴収とは

所得税の源泉徴収と同じように、事業主が毎月の給与から個人住民税を引き去り、従業員に代わって各市町村へ納入する制度です。

### 給与引き去りの準備を

特別徴収を現在未実施の事業主へ10月以降に「指定予告通知」を送付しますので、平成30年6月分給与からの引き取りが実施できるよう準備をお願いします。

※特別徴収税額通知は毎年5月発送です。

既に特別徴収を実施している事業主についても、特別徴収ができない従業員がいる場合、給与支払報告書の提出方法が変更となります。

詳細は、毎年お送りしている総括表と併せてお知らせします。

問 税務課(☎22-8114/☎22-1087)

## 軽減税率制度説明会を開催します

消費税の軽減税率制度が平成31年10月から実施されます。

事業者は取扱商品の適用税率の確認や適用税率の区分経理などの準備が必要となります。

消費税の軽減税率制度と事業者支援措置を十分に理解していただくため、「軽減税率制度説明会」を実施します。

日 10月27日(金)

午前10時半～11時半

所 県立倉吉体育文化会館 中研修室

【定員】100人

問 倉吉税務署法人課税部門(☎26-5561)

## 10/15はごみゼロ全市一斉清掃にご参加を

ごみゼロ全市一斉清掃を10月15日(日)に自治公民館ごとに実施します。

ごみや散乱した空き缶などのない「きれいなまち」をめざして、市民の皆さんのご協力をお願いします。

問 環境課(☎22-8168/☎22-8136)

## Kセンターのリサイクル感謝デーが開催されます

古紙(新聞・雑誌・段ボール)10kg、または、牛乳パック10枚でトイレットペーパー1個と交換します。

日 10月22日(日)

午前8時半～11時半

所 倉吉資源リサイクル事業協同組合「Kセンター」(小田3番地)

問 倉吉資源リサイクル事業協同組合Kセンター(☎26-3343)

## お知らせ information

### 10月は3R推進月間です 資源を大切にしましょう

ごみ削減のための3つのキーワード

3R	リデュース Reduce	物を大切に使い、ごみを減らすこと
	リユース Reuse	使える物は繰り返し使うこと
	リサイクル Recycle	ごみを資源として再び利用すること

買い物にはマイバックを使う、必要な分だけを買う、分別することで資源化につなげるなどの取り組みは、ごみ減量に効果的です。

県が行った調査によると、生ごみの約4割は食べられるのに捨てられた「食品ロス」であることが分かっています。食品ロスを減らすためにも「もったいない」の気持ちで私たちの暮らしの中でできることから始めましょう。

問 環境課(☎22-8168/☎22-8136)

**里親制度を「ご存じですか」**  
10月は「里親月間(里親を求める運動)」です。  
問 子ども家庭課(☎22-8220/☎22-7020)

**里親制度とは**  
子どもが健やかに成長するためには、安定した家庭環境の中で、保護者の温かい愛情のもとに育てられることが望まれます。しかし、やむを得ない事情で、家庭で生活できない子どもたちがいます。そんな子どもたちを、保護者に代わって、一時的に、あるいは継続的に、家庭に迎え入れ、愛情深く育てる人を里親といいます。

**里親になるには**  
里親になるために、特別な資格は必要ありませんが、研修を受講していただくなど、いくつかの要件があります。望まれるこ

詳しいことが聞いてみたい、里親になってみたいと思ったら、お問い合わせください。

里親支援機関「里親支援とっとり」	☎0857-22-4221
倉吉児童相談所	☎23-1141
福祉相談センター	☎0857-23-1031
米子児童相談所	☎0859-33-1471
児童家庭支援センター「くわの実」	☎24-6306

とは、子どもが大好きで、健康的で明るい家庭であることです。

## 10月31日(火)は市県民税第3期の納期限です

納付書を紛失された場合は税務課へご連絡ください。

問 税務課(☎22-8114/☎22-1087)

## 市営住宅入居者募集 Recruiting the residents to municipal houses

申 問 建築住宅課(TEL22-8175/FAX22-8140)

【募集期間】10月4日(水)～11日(水)／【入居可能日】11月20日(月)

【抽選日】10月30日(月)／【抽選会場】市役所第2会議室(本庁舎3階)

【募集住宅】※申し込みが複数の場合は抽選

住宅名	部屋番号	間取り	家賃	戸数	駐車場
上余戸住宅 ※メゾネット	226号	2階/2DK	22,200～43,700円	1戸	1台
マロニエ住宅	21号	2階建/3DK	26,100～51,200円	1戸	1台

※メゾネットとは、室内に上下階があり、中階段でつながっているタイプの住宅です。

【入居基準の所得】①各種控除後の世帯の所得が、月額158,000円以下

②高齢者、障がい者、子育て世帯などについては月額214,000円以下

※証明書などが必要

## 催し event

### 第15回倉吉天女音楽祭 が開催されます

倉吉市出身の世界的サクソ奏者 MALTAさんを総合プロデューサーに迎え、倉吉天女音楽祭が開催されます。

日 11月5日(日)午後2時～4時半

所 倉吉未来中心 大ホール

入場料	当日	前売り
大人	1,000円	800円
大人ペア券		1,500円
高校生以下	高校生以下無料 ※入場整理券が必要	

【チケット取扱】倉吉未来中心・はとや楽器・トミヤ楽器店・ビーワイヨシダ、パープルタウン・米子コンベンションセンター・とりぎん文化会館、観光交流課

問 倉吉天女音楽祭実行委員会(観光交流課内TEL22-8158/FAX22-8230)



### 青少年の森の整備ボランティアを募集します

倉吉市では、上北条地区振興協議会との協働により、小田山の保全と利活用を行っています。

今回、保全活動の一環として、実のなる樹木広場周辺で、樹名板の設置、周辺の草刈りを行うにあたり、作業に協力をしていただけるボランティアを広く市民の皆さんから募集します。

日 11月11日(土)午前9時半～※2時間程度。小雨決行。

※雨天の場合は、午前8時半以降に伯耆しあわせの郷(TEL26-5581)へお問い合わせください。

所 伯耆しあわせの郷駐車場集合  
※集合後、遊歩道を散策しながら広場まで行きます。

持 カマ、軍手、飲み物、雨具

問 総合政策課(TEL22-8161/FAX22-8144)、または上北条公民館(TEL26-1763)

### 倉吉市戦没者慰霊祭にご参列を

第64回倉吉市戦没者慰霊祭を開催します。多数のご遺族、市民の皆さんのご参列をお願いします。

日 10月13日(金)午後1時半～

所 倉吉未来中心 小ホール

問 福祉課(TEL22-8118/FAX22-7020)

## 募集 collect

### 除雪オペレーターを募集します

冬期間の積雪時に市道の通行を確保するため、市の除雪車を運転するオペレーターを募集します。

【雇用期間】12月1日～3月31日  
※積雪による除雪日が勤務となります。

【応募資格】除雪機械の運転免許有資格者

※大型免許または大型特殊免許と車両系建設機械運転技能講習修了証を持つ人

【募集人員】2人程度

【勤務場所】倉吉市内

【除雪機械】除雪トラック2台、ロータリー除雪車1台、除雪ドーザ2台

【申込期限】10月31日(火)

【申込方法】履歴書と免許証の写しを建設課に提出。

【選考方法】面接

※詳細は市ホームページに掲載しています。不明な点は、お問合せください。



申 問 建設課(TEL22-8169/FAX22-8179)

### 在職者訓練の受講生募集

申 問 鳥取県立産業人材育成センター倉吉校(TEL26-2247/FAX26-2248)

県立産業人材育成センターでは、仕事をしている人を対象に、さらに職業能力を高める訓練コースを設けています。

※受講料のほかにテキスト代が必要です。

※日程・詳細などはお問い合わせください。

コース	日程	定員	受講料	締切
パワーポイント基礎科 ※日曜実施	11/12 11/19	15人	2,400円	10/17(火)正午

10月10日(火)は児童手当の支払い日です 問 子ども家庭課(TEL22-8100/FAX22-7020)



第6回山上憶良短歌賞  
やまのうえのおくら  
作品募集

かつて伯耆国に赴任した万葉歌人山上憶良にちなみ「家族」をテーマにした短歌作品を募集します。

【作品テーマ】家族

【応募方法】応募用紙に必要事項を記入の上、郵送、持参、またはホームページから応募してください。

【応募規定】

- ・未発表の作品とし、一人1首とする。
- ・受賞作品の使用権は、倉吉市に帰属するものとする(無償)。

・受賞者は表彰式に出席することとし、受賞作品および児童生徒は学校・学年・受賞者名を、一般は居住市町村・受賞者名を公表します。

【応募部門】小学生の部／中学生の部／高校生の部／一般の部

【募集期間】9月1日(金)～11月30日(木)  
【表彰式】3月24日(土) ※変更になる場合があります。

【応募先】市立図書館(〒682-10816 駄経寺町1871-1)  
※応募用紙は、市立図書館のほか、各地区公民館に置いてあります。また、ホームページから印刷することもできます。



申 問 市立図書館(TEL 47-1183 / FAX 47-1180)

中世の山城に行ってみよう  
—倉吉学講座— ※参加無料

倉吉の中世城館跡をテーマに「倉吉学講座」を開催します。

座学

日 10月28日(土) 午後1時半～3時

所 成徳公民館

【内容】倉吉の中世城館について

現地見学

日 10月29日(日) 午前9時～正午

所 倉吉博物館前集合

【見学場所】打吹城跡、四十二丸城跡など

※現地見学には、歩きやすい服装でおいでください。

申 問 倉吉文化財協会事務局(文化財課内)

TEL 22-4419 / FAX 22-2303

知的障がい者相談員主催  
「おしゃべり会」を行います

幼児から中高生の保護者・家族を対象に、「おしゃべり会」を開催します。

子どもの発達  
が気になる、子  
どもの障がいに  
対してほかの人



はどうしているか知りたい、など  
保護者同士で気軽に話してみませ  
んか。

※原則要事前申込。当日参加も可能です。

日 10月26日(木)

午後1時半～3時

所 上灘公民館

申 問 福祉課(TEL 22-8118 / FAX 22-7020)

催し event

全国道の駅シンポジウム・道の駅まつり開催

ドライバーの休憩施設が主な目的だった「道の駅」が、「まち」の特産品や観光資源を生かして「ひと」を呼び込み、地域に「しごと」を生み出す地方創生の拠点として進化を遂げています。

今後の「道の駅」展望を模索するシンポジウムと、中国地方の「道の駅」のグルメが集合する道の駅まつりが開催されます。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



日 10月5日(木)

道の駅まつり	午前10時～午後3時 所 倉吉未来中心ふれあい広場
シンポジウム	午後2時～5時15分 所 倉吉未来中心大ホール

料 参加無料

申 問 管理計画課(TEL 22-8174 / FAX 22-8179)

江戸時代の庄屋の家に遊びに来ませんか

江戸時代の建築で、県保護文化財に指定されている鳥飼家住宅を一般公開します。なかなか見られない囲炉裏の使用風景もご覧ください。

日 10月22日(日) 午前9時～午後3時

所 鳥飼家住宅(関金宿1570-3)

料 参加無料

申 問 文化財課(TEL 22-4419 / FAX 22-2303)

柔道整復師(整骨院・接骨院)の正しいかかり方

正しいかかり方

申 問 保険年金課(TEL 22-8151 / FAX 22-2954)

■ 施術を受ける際には、負傷の原因を正確に伝えましょう

しょう

保険証を使って受けられる柔道整復師の施術は、急性または亜急性期の骨折や脱臼、打撲、捻挫、挫傷(肉離れなど)に限られます。

・ 捺印する際には内容をよく確認しましょう。  
・ 領収書は必ずもらって保管しましょう。



ココもポイント

単なる筋肉疲労や肩こり・腰痛・内科的要因による疾患などの場合は、保険証は使えません。

■ 保険証を使って施術を受ける場合に注意すること

・ 療養費支給申請書に署名

交通事故など第三者の行為によるけがの場合は、届出が必要です。

## 気軽にご相談を

- 合同行政相談所  
**日** 10月17日(火)午後1時～4時  
**所** 倉吉未来中心 小ホール  
※弁護士による相談は事前予約が必要  
**問** 鳥取行政監視行政相談センター  
(TEL)0857-24-5542 / (FAX)0857-24-5942  
総務課(TEL)22-8112 / (FAX)22-1087)
- 行政相談所  
**【関金会場】** 高齢者生活福祉センター  
**日** 10月27日(金)午後1時～3時  
**問** 総務課(TEL)22-8112)
- くらよし農家相談会  
**日** 10月18日(水)午前9時～正午  
**所** 市役所北庁舎会議室  
**問** 農林課(TEL)22-8157)、または農業委員会事務局(TEL)22-8171)
- 市民生活相談窓口(市役所本庁舎3階)  
**問** 地域づくり支援課(TEL)22-2717)
- 司法書士による無料法律相談会  
**日** 10月31日(火)午後4時～6時  
**所** 倉吉未来中心セミナールーム6  
**申問** 鳥取県司法書士会(TEL)0857-24-7024) ※前日までに要予約
- 多重債務・法律相談会 ※要事前予約  
**日** 10月20日(金)午後1時半～4時  
**所** 倉吉未来中心セミナールーム4・5  
**問** 中部消費生活センター(TEL)22-3000)
- 弁護士会による無料法律相談会  
**日** 10月18日(水)午前10時～午後3時  
**所** 鳥取地方・家庭裁判所倉吉支部  
**申問** 鳥取県弁護士会(TEL)0857-22-3912)
- 労働関係機関による無料労働相談会  
**日** 10月22日(日)午前10時～午後3時  
**所** 倉吉体育文化会館  
**問** 労使ネットとっとり(鳥取県労働委員会)  
(TEL)0120-77-6010)

## 木に触れ合い、木に親しむ 山の祭り・住宅デー

- 日** 10月29日(日)  
午前10時～午後3時  
**所** 大御堂廃寺跡  
**【内容】** 木工教室、展示販売、飲食、竹細工、シイタケの植菌、紙すき体験、足湯など ※先着で粗品進呈。  
**同日開催**  
**親子森林体験ツアー 参加者募集**  
市内の山林で森の生態系について学んだあと、枝打ち、間伐などの山の手入れ、シイタケ狩りを体験します。  
※会場と市内山林間はマイクロバスでの送迎があります。  
**【募集人数】** 30人程度  
**料** 参加無料  
**持** 作業ができる服装、飲み物  
**【申込期限】** 10月13日(金)  
**申問** 鳥取県中部森林組合 管理部(山本・中井TEL)22-6622 / (FAX)22-6672)

## くらよしの名木めぐり バスツアーを開催します

- 倉吉市の保存樹・保存林などを視察します。 ※要事前申込。  
**日** 10月14日(土)午前9時～正午  
※午前8時半～受付開始。雨天決行。  
**所** 市役所本庁舎南側駐車場集合  
**【講師】** 磯江茂秋さん  
**料** 参加無料 / **【定員】** 先着26人  
**【申込期限】** 10月12日(木)午後5時  
※雨具や飲み物は各自で持参してください。  
**申問** 地域づくり支援課(TEL)22-8159 / (FAX)22-8230)

## ふるさと再発見ウオーク を開催します

- 多くの貴重な文化財が残る関金を巡り歩き、ふるさとの風土や歴史、伝統文化を再発見しましょう。  
**日** 11月5日(日)午前9時～午後3時  
※雨天決行。受け付けは午前9時まで。  
**所** 鴨川中学校駐車場集合・解散  
**料** 参加費500円 ※昼食代・保険料含む。  
**【募集人数】** 先着120人  
**申問** 倉吉ライオンズクラブ事務局(TEL)24-6881 / (FAX)24-6882)

## 来て!見て!楽しんで! くらよう祭

- 日** 10月14日(土)  
午前9時35分～午後2時半  
**所** 鳥取県立倉吉養護学校  
**【内容】** ステージ発表、ふれあい活動、くらようショップなど  
**問** 倉吉養護学校(TEL)28-3500 / (FAX)28-1144)

**TOTTORI POLICE**  
**倉吉警察**  
倉吉警察署から市民の皆さんへ **問 26-7110**

**秋の行楽期は交通量の増加、  
日没時の事故に注意**

歩行者、自転車に乗る人、車を運転する人、それぞれが交通ルールや交通マナーを守って、交通事故を起こさないようにしましょう。

(TEL)22-8161 / (FAX)22-8144) 倉吉市総合政策課

**大募集**

**遊休地 & オーナー**

実績豊富! 太陽光発電のことならエナテクスにお任せ!

お気軽に、お問い合わせ下さい!

**株式会社 エナテクス**  
倉吉市清谷町2-73 www.enatex.co.jp

**TEL (0858) 28-1111**  
ソーラー事業部 / 担当: 尾嶋・橋本  
受付時間: 平日 / 9:00 ~ 17:00

師匠小三治のもとでしっかりと磨き上げられた  
古典落語をたっぷりとお楽しみください。

**柳家三三**  
やなぎやさんざ  
**独演会**

**2017年10月8日(日)**  
 倉吉交流プラザ・視聴覚ホール 0858-47-1181  
 13:30 開場 14:00 開演 全席指定 ¥3,300【税込】

**チケット販売先**  
**(有)オリオネット**  
電話 48-0100  
 FAX 48-0150  
 sanza@toku3.co.jp  
**ローソン・チケット**  
(ローチケ)  
 Lコード: 62953  
 別にローチケ販売手数料が必要です  
**店頭: Loppi (ロッピー)**  
ネット: http://l-tike.com/  
 電話: 0570-084-006  
※未成年者のご入場はご遠慮ください



### アミティエ・フェスタ

日 10月22日(日) 午前10時～午後2時

所 人と動物の未来センター・アミティエ

【内容】犬のしつけ教室、ペット無料相談、里親説明会、保護犬・猫とのふれあいなど

※詳細はホームページをご覧ください。

問 (公財)動物臨床医学研究所(☎26-0851)



### むぎわら帽子の会 交流会

日ごろ思っていること、聞いてほしいことなど、みんなでおしゃべりしましょう。膠原病こうげんの患者や家族などどなたでも参加できます。

日 10月22日(日) 午後1時半～3時半

所 倉吉未来中心 セミナールーム9

問 全国膠原病友の会鳥取県支部(三嶋 ☎0859-27-0203)

### きぼうまつり

～イベントステージ、模擬店、自主生産品販売など～

日 10月28日(土) 午前10時～午後2時半

所 希望の家(みどり町3576番地1)

問 社会福祉法人 希望の家(☎22-2978/☎47-6738)

### あげい祭 ～みんなの絆で楽しいまつり～

日 10月29日(日) 午前10時～午後3時

※展示は10月28日(土)午後1時～4時も実施

所 上井公民館・児童センター(大平町)

【内容】ザクラよしビートルズ ステージ、屋台など

問 あげい祭実行委員会(上井公民館内☎26-1736)

### 米子駐屯地創設67周年 記念行事

日 10月29日(日) 午前9時～午後3時

所 陸上自衛隊米子駐屯地(米子市両三柳)

【内容】観閲式、野外売店、子供広場、装備品展示、自衛隊車両体験試乗、野外コンサートなど

※周辺に臨時駐車場があります。

※ホームページもご覧ください。

問 米子駐屯地広報室(☎0859-29-2161)



### 住民健康講座 糖尿病予防講演会

日 11月4日(土) 午後2時～3時35分

所 倉吉未来中心 セミナールーム3

【内容】	【講演1】 糖尿病に興味を持っていただくために	【講師】 県立厚生病院 村脇あゆみ 内科医長
	【講演2】 糖尿病とウオーキング	【講師】 県中部医師会 松田隆 会長

問 鳥取県中部医師会(☎23-1321)

## EVENT INFORMATION

### まちのイベント

#### 和紙ちぎり絵展

中部の復興を願い作られた作品をぜひご覧ください。

日 10月6日(金)～9日(月・祝)

午前10時～午後5時 ※最終日は午後4時まで

所 エキパル倉吉多目的ホール

問 倉吉和紙ちぎり絵サークル(船木☎23-0096)

#### 薬と健康の週間 みんなの健康サポートするDAY

日 10月15日(日) 午前10時～午後4時

所 倉吉未来中心

【内容】健康測定、薬剤師による各種相談など

【講演】 免疫から健口 <small>けんこう</small> を考える	午後1時～2時 ※開場午後0時半 【講師】濱吉淳一院長 (浜吉歯科クリニック)
---	---

問 鳥取県薬剤師会中部支部事務局(☎27-5041)

#### 産業人材育成センター&建設技術センター「まつり」

～電子工作・災害対策車乗車体験、古代遺跡展示など～

日 10月15日(日) 午前10時～午後3時

所 産業人材育成センター倉吉校(福庭町2丁目)、建設技術センター(福庭町2丁目)

問 産業人材育成センター倉吉校(☎26-2247)、建設技術センター(☎26-6051)

#### 第64回鳥取県勤労者美術展

日 12月17日(日)～24日(日)

※18日(月)は休館。最終日は午後3時まで。

所 倉吉博物館 展示室1～4

【出品作品募集(出品無料)】※原則として全作品を展示

【対象】県内在住者、県内勤務者・退職者、その家族

【部門】写真・洋画・日本画・書道

※わたしの熱中作品展も同時募集。

【出品点数】1部門につき2点以内、写真は単2点以内または組1点のいずれか ※未発表作品に限る。

【受付期間】10月2日(月)～11月24日(金)

※申込方法など詳細はホームページをご覧ください。

申 問 (一財)鳥取県勤労者福祉協議会(☎0857-27-4188)



#### コミュニティプラザ百花堂 展覧会・展示会

開催日	催事内容
10/ 5(木)～10(火)	絵画教室アトリエやまと2017作品展
10/19(木)～24(火)	写友会うしお写真展
10/26(木)～31(火)	山本順子油絵展

問 コミュニティプラザ百花堂(☎22-6811)

**倉吉スポーツセンター 指定管理者：ミスノグループ**

葵町591-1 (TEL 22-5674 / FAX 22-5684)

【利用時間】午前8時30分～午後10時

■大会などの予定(10月)

市営陸上競技場

1日(日)	倉吉市・東伯郡陸上競技大会
8日(日)	日本海駅伝競走大会 南部忠平杯くらし女子駅伝大会
9日(月・祝)	市民体育大会 倉吉マラソン大会
23日(月)	ミスノ杯グラウンドゴルフ大会

市営関金野球場

1日(日)、14日(土)	石田紙器杯中部地区学童軟式野球大会
6日(金)	中部地区中学校軟式野球新人戦大会
7日(土)、8日(日)	尾坂雅人旗争奪軟式野球大会
9日(月・祝)、15日(日)	市民体育大会 壮年野球競技の部
21日(土)、22日(日)	県民スポレク祭 軟式野球競技
28日(土)	市学童軟式野球秋季大会
29日(日)	県草野球愛好会県大会

市営体育センター

1日(日)	市民体育大会 バウンスポール競技の部
9日(月・祝)	市民体育大会 フットサル競技の部
22日(日)	県民スポレク祭 バレーボール競技

市営野球場

6日(金)、7日(土)	中部地区中学校軟式野球新人戦大会
-------------	------------------

市営庭球場

9日(月・祝)	市民体育大会 ソフトテニス競技の部
---------	-------------------

市営関金庭球場

9日(月・祝)	市民体育大会 テニス競技の部
---------	----------------

市営ラグビー場

全日曜日	県ラグビーリーグ
------	----------

■受講生募集 ※要予約。参加費は当日支払。

講座	会場	開催日など	参加費
チェアーエクササイズ	食堂	火曜日 10:00	500円
ピラティス	2階研修室	水曜日	500円
エアロビクス	体育館	金曜日 11:00	500円
ヨガ	2階研修室	木曜日	1,000円
※マット持ち込みで800円			

**指定管理施設からのお知らせ**

**伯耆しあわせの郷 指定管理者：旭ビル管理株式会社**

小田458 (TEL 26-5581 / FAX 26-5633)

【利用時間】午前9時～午後8時【休館日】月曜日

■受講生募集 ※申込受付中。

教室名	開催日など	定員	受講料
はじめてのパン作り教室 「しらすマヨパンほか」 ※①または②を選択	①10月12日(木) ②10月14日(土) 13:00～16:30	先着各14人	550円 ※要材料費
基礎から学ぶ男性のための料理教室 「肉じゃがほか」	11月10日(金) 10:00～13:00	先着20人	550円 ※要材料費
Cafe風ごはんでlunch! 「大豆たっぷりキーマカレーほか」	11月11日(土) 10:00～13:00	先着24人	550円 ※要材料費

**倉吉市文化活動センター 指定管理者：倉吉文化団体協議会**

住吉町77-1 (TEL / FAX 23-6095)

【利用時間】火曜日～土曜日：午前9時～午後10時

日曜日：午前9時～午後5時

【休館日】月曜日 ※会議室、音楽室、調理実習室など貸出あり

■モーニングシネマ(無料)

開催日	時間	タイトル
10月10日(火)	10:00～	知りすぎていた男
10月17日(火)		フィツカラルド
10月24日(火)		眉山-びざん-
10月31日(火)		ティファニーで朝食を

■リフレギャラリー(無料)

開催期間	開催内容
10月1日(日)～13日(金)	絵画教室アトリエやまと2017作品展
10月15日(日)～29日(日)	山根和夫写真展

■リフレプラザ文化教室受講生募集中

リフレプラザではバラエティに富んだ教室を用意しています。余暇利用に、技術習得にぜひお役立てください。

教室名	開講日	受講料
社交ダンス教室 ※新規開講	第1・第3土曜日 15:30～	3,000円/月

■アザレアのまち音楽祭 企画実行委員会メンバー募集中

広報募集申!! 倉吉市総合政策課  
(TEL) 22-8161 / (FAX) 22-8144

- 眼精疲労 ○肩こり ○時々ものが2つに見える
- 読書、勉強に集中できない ○遠近両用メガネが使えない
- 大型免許、二種免許の深視力検査が通らない

両眼視機能を考慮した総合的視力測定で  
両眼の視線のズレ、見方のクセ、ストレスの原因を調べ、  
質の高い「見える」メガネをお作りします。

眼球運動/両眼視機能測定・ビジョントレーニング

**岩間眼鏡店**

営業時間 あさ9時～よる7時(木曜定休)  
倉吉市鍛冶町 S マートめいりん店内  
電話 0858-22-5551 (ご予約優先)

**鳥取県知財総合支援窓口** (独)工業所有権情報・研修館事業

場所 倉吉市立図書館 (倉吉市駐警寺町) 電話 (0858) 47-1183

10/3 (火)	10/17 (火)	11/7 (火)	11/21 (火)
----------	-----------	----------	-----------

場所 倉吉商工会議所 (倉吉市明治町) 電話 (0858) 22-2191

10/6 (金)	10/20 (金)	11/10 (金)	11/17 (金)
----------	-----------	-----------	-----------

鳥取県知的所有権センター

〒689-1112鳥取市若葉台南7-5-1 (0857) 52-5894  
(公財)鳥取県産業振興機構 知的所有権センター  
(一社)鳥取県発明協会

相談無料

13:00～16:00  
「特許等無料相談会」開催

秘密厳守

知的財産に関すること、  
何でもご相談ください。  
倉吉市内で毎月4回、  
相談会開催しております。



**Examination**  
**検診・健診** 保健センター(☎26-5670)

**集団健診の日程**

とき	ところ	健診内容	備考
10月 12日 (木)	上井公民館	別表①	要申込：子宮、乳
18日 (水)	小鴨公民館	別表②	要申込：胃がん検診
30日 (月)	保健センター	別表③	要申込：がん検診(胃、子宮、乳)

**【別表】健診内容**

①	がん検診(子宮・乳・大腸)
②	特定健診・長寿(後期高齢者)健診・一般健診・がん検診(胃・肺・大腸・前立腺)・肝炎ウイルス検診・物忘れ健診
③	特定健診・長寿(後期高齢者)健診・一般健診・がん検診(胃・肺・大腸・前立腺・子宮・乳)・肝炎ウイルス検診・物忘れ健診

**【受付時間】**午前8時～10時(上井公民館は午後1時～1時半)

※詳しくは「倉吉市健康診査の手引き」をご覧ください。  
 ※75歳の誕生日以降に特定健診を受けることはできません。  
 長寿健診の受診券を発行しますので、保健センターに連絡してください。

**健診協力医療機関が追加になりました**

西倉吉クリニック(特定健診、長寿健診、一般健診、がん検診(肺、大腸、前立腺)、肝炎ウイルス検診)  
**申**西倉吉クリニック(秋喜185-3 ☎27-1800)

**Prevention&Care**  
**介護予防とケア** 長寿社会課(☎22-7851/☎22-2954)

**10月の認知症の人と家族の会「家族の集い」**

	とき	ところ
関金会場	10月5日(木)午前10時～正午	高齢者生活福祉センター(関金宿)
倉吉会場	10月19日(木)午前10時～正午	倉吉交流プラザ

**市民公開講座**

**「高齢者のための医療講座～健康長寿を達成するために～」**

**日**10月21日(土)午前10時～11時半  
**所**倉吉交流プラザ(2階)視聴覚ホール/料無料  
**【講師】**東京大学大学院医学系研究科加齢医学(老年病学) 秋下雅弘 教授  
**問**鳥取県中部医師会立三朝温泉病院総務課(☎43-1321)

**Healthcare**  
**健康づくり** 保健センター(☎26-5670/☎26-5660)

**心とからだの健康相談** ※保健センターに要予約  
 食事や運動、心の健康など気軽にご相談ください。

**日**10月17日(火)午後1時半～3時半

**所**保健センター

**【内容】**保健師・栄養士による個別相談

**献血(全献血)にご協力を**

**日**10月29日(日)午前9時半～正午、午後1時～3時

**所**倉吉未来中心

**問**鳥取県赤十字血液センター(☎0857-24-8101)

**10月は乳がん月間です**

乳がんの早期発見には、2年に1回のがん検診(マンモグラフィー検査)と月1回のセルフチェックが有効です。乳がんは自分で見つけることのできる数少ないがんのひとつです。乳がん検診に加えて、乳房のセルフチェック(自己触診)を実践しましょう。

**中部地区がん検診推進キャンペーンイベント**

**日**10月15日(日)午後1時～3時

**所**パープルタウン パータン広場

**【内容】**検診方法の紹介、クイズラリー、がんに関する展示、マンモグラフィー圧力体験、乳がん相談など  
**「こころの健康と飲酒」について考えてみませんか?**

精神保健福祉普及運動の一環として、こころの健康と飲酒について、わかりやすい内容の本やパネルなどの展示を行います。

**日**10月17日(火)～27日(金)

**所**市立図書館

**問**福祉課(☎22-8118/☎22-7020)

**倉吉市民健康づくり ～市民ならどなたでも！～**

**日**10月29日(日)午前9時～11時半

**所**(社)鳥取県中部歯科医師会口腔衛生センター

**【内容】**歯と口についての各種相談、歯科健康診断、フッ化物歯面塗布、フッ化物洗口体験

**持**タオル、母子健康手帳(乳幼児のみ)

**問**中部歯科医師会口腔衛生センター(☎22-5472)

**TOHO** 東宝ストア  
 新町店 22-6281  
 ロータリー店 22-2971  
 西倉吉店 28-0121  
 由良店 37-4572  
 米田店 23-6111  
 河北PLAZA 26-8080

**Ajiso** 新あじそう  
 パール店 26-1121  
 ハワイ店 35-3431

お寿司やおさしみや盛合せが盛り合せてご予約承ります。

各種会席膳・バック膳 血盛・お寿司・おさしみ 折詰・弁当・お節料理

**お料理 仕出し よしだ屋 有限会社**

ご予約は 倉吉市越中町2095-1 ☎0858-22-2759/☎0858-23-6385

**ハロウィンジャンボ5億円** (1等3億円・前後賞各1億円合わせて)  
**ハロウィンジャンボミニ** (1等3千万円・前後賞各1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円  
**10月11日(水)2種類同時発売!**  
 発売期間 10/11(水)～10/31(火)  
 公益財団法人 鳥取県市町村振興協会


広告募集申!! 倉吉市総合政策課 (☎22-8161/☎22-8144)

# Health & Care 子育て・保健・介護

日 日時 所 場所 料 料金 持 持ち物 申 申込先

 **Baby&Mother** **母子保健**  保健センター(伯耆しあわせの郷内)  26-5670 /  26-5660

健診	案内	とき	ところ
6か月児健診	平成29年4月生	1日(水)、2日(木)	保健センター
1歳6か月児健診	平成28年4月生	7日(火)、8日(水)	
3歳児健診 ※尿検査あり	平成26年10月生	14日(火)、15日(水)	


【受付】午後0時50分～1時15分 /  母子健康手帳、アンケート用紙


内容	とき	ところ	備考
育児相談 身体測定、子育て・栄養・歯科相談もできます	10月31日(火) 午前10時～11時半	保健センター	 母子健康手帳
離乳食講習会(講義編)	10月24日(火) 午前10時～11時半	保健センター	 保健センター
フッ化物歯面塗布(無料)	10月12日(木) 午後1時半～3時	鳥取県中部歯科医師会 口腔衛生センター	 鳥取県中部歯科医師会口腔衛生センター (  22-5472)  歯ブラシ、母子健康手帳


※妊娠・出産・子育ての相談は保健センターへご連絡ください。相談日時: 月曜日～金曜日 午前8時半～午後5時15分


 **Play&Bred**  
子育て総合支援センター  
「おひさま」イベント


## おひさまキッチンスタジオ「旬の食材de簡単ごはん」



 10月18日(水) 午前9時45分～正午

 集合: 子育て総合支援センター「おひさま」  
会場: 上灘公民館





 【対象】離乳食完了期以上の子どもと保護者

 【講師】子ども家庭課 谷口志保 栄養士

 【申込期限】10月11日(水)


  エプロン、三角巾、お茶、スプーン、フォーク

※託児が必要な場合は申し込んでください。(人数制限あり)

  子育て総合支援センター「おひさま」( /  22-3914)

## 絵本作家どいかや先生講演会&ワークショップ





「千葉いなか暮らし時々絵本」と題した講演と塗り絵のワークショップを行います。

 10月22日(日) 午前10時～11時半

 所 上灘公民館 /  料 無料 /  持 特色鉛筆

 【定員】150人 ※事前申込が必要です

※託児(人数制限あり)・手話通訳が必要な場合は10月12日(木)までに申し込んでください。

  市立図書館( 47-1183 /  47-1180)

 **Immunization** **予防接種**  保健センター  26-5670 /  26-5660

## インフルエンザ予防接種費用の助成を行います

対象者へ通知を送ります。内容を確認し、予防接種を受けてください。 ※助成期限2月28日(水)

### ■定期予防接種■

【対象】①満65歳以上の人

②満60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に日常生活を極度に制限される程度の障がい有する人

 接種費用4,140円のうち1,840円を助成

※市民税非課税世帯・生活保護世帯は無料

### ■任意予防接種■

【対象】①乳幼児(生後6ヶ月から就学前)

※平成29年4月1日以降生まれの人は申し込みで助成券を発行。

②小学1年生～満65歳未満で、身体障害者手帳1級・2級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳Aを有する人

 1回1,600円助成(満13歳未満は2回助成)

※接種費用は医療機関によって異なります。

※助成対象者で、市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は自己負担金を還付します(上限2,000円)。請求期限は平成30年3月31日(土)です。

※接種券・助成券なしでの接種、還付などは問い合わせください。

## 新米 農家直売

玄関口まで配達いたします!

TEL 080-4457-8171



農業生産法人

(株)ネクステファーム

東伯郡湯梨浜町田後257-2



■コシヒカリ・きぬむすめ  
各 30kg 9,100円  
10kg 3,100円

■ゆりはまの頂き米(有機肥料減農薬)  
コシヒカリ・きぬむすめ  
各 30kg 11,500円  
10kg 3,600円(全て税込)



広告募集申!! 倉吉市総合政策課  
(TEL) 22-8161 / (FAX) 22-8144







炭焼きにチャレンジ

テーマは「大地と海からナイフを作る5日間〜ミニたたらワークショップ〜」(源泉復帰・関金温泉開湯1300年祭関連事業)。かつての関金の基幹産業、たたら製鉄を蘇らせ、砂と木からナイフを作るという企画ですが、7月の砂鉄集めに続き、炭焼きを9月に関金で開催しました。小泉川養魚場のご好意で敷地内にある伝統的な炭焼き小屋を使い、福原地区で以前より炭焼きを続けてこられた水田さん指導のもと、約20人の参加者と窯への炭材詰め、口火焚きによる炭材の乾燥工程を体験しました。

炭材は硬い広葉樹の生木が

最適で、炭の品質を一定にするため木は1種類がベスト。今回は中部森林組合に無理を言い、2トントラックいっぱい、の貴重な関金産材を用意してもらいました。

参加してくれた6人の子供たちも大活躍。特に炭材詰めの作業では、子供ならではの背の低さを活かして天井の低い窯に入り手際よく木材を並べてくれました。

関金三昧のバーベキュー

ワークショップの後、養魚場のいけすでニジマスとイワナのつかみ取りをして、捕れたての川魚と関金牛のバーベキューを堪能しました。恒例になりつつある私のイタリアンの一皿は、炭焼きにちなみ海のカルポナラ(炭焼き職人風パスタ)。これは私がトスカーナ州に住んでいたときに通ったレストランのメニューを鳥取中部の食材で再現したレシピです。

たたら仕事を継承するには

炭焼きの全工程を手伝って

みて、「きこり3年、窯造り10年、炭焼き一生」とも言われる炭焼きの難しさを実感しました。炭焼きは、目に見えない炭窯の中を煙の色と温度だけを頼りに見極めて、空気の流入量を微調整しながら木材が燃え尽きないよう炭化させるという、経験と勘だけがものを言う非常に奥深い仕事でした。この遺産を何らかの形で残したいと思うのですが、木材の費用や輸送費、人件費などをまともに計算するには太刀打ちできず、商売としてやるのは難しそうです。

今回のミニたたらワークショップのような体験型事業として技術を継承していくのが、一番現実的なのかもしれません。今後も継続してワークショップを行い、最終的には自分たちで木伐りや窯造りもやってみたいですね。

そうそう、今回、約1000キログラムの炭が余ってしまったので、なにか良いアイデアがある人は、ご一報ください！

鳥取看護大学 鳥取短期大学

第47回シグナス祭を開催！ 10月21日(土)、22日(日) 〆新しい大学祭、楽しみたくない？

昨年のシグナス祭は鳥取県中部地震の影響で中止となり、大学祭に対する熱意が不完全燃焼でした。今年のテーマは、地震で実施できなかった昨年のももみんな楽しんでしよう！盛りあげよう！！という思いを「楽しみたいくない？」の問いかけの中に込めました。今年こそは大学祭を完走しきろうと意気込んでいます。

多彩なステージ発表や各大学の展示・室内企画、バンドやタレントによるライブ、模擬店の出店を予定しています。鳥取看護大学・鳥取短期大学

- ホームカミングデー(同窓会) 10月22日(日) 正午〜午後1時 ※受付は午前11時半
- 所 どりたんキッチン(学内食堂) 1時 ※受付は午前11時半
- 問 総務課(☎26-11811)
- ※駐車場に限りがあります。なるべく公共交通機関や無料スクールバス倉吉駅5番バスのりば発、時刻は要問合せをご利用ください。



シグナス祭実行委員会 おまちしています！

【今日のまわりの保健室】 問 鳥取看護大学(☎27-12800) 日 10月18日(水) 午後1時半〜3時半 ※受付午後1時

【内容】 体脂肪・血圧・血管年齢(要予約) 先着7人・骨密度の測定、健康ミニ講話「老いの幸せについて」

**Library 市立図書館**

市立図書館(TEL 47-1183 / FAX 47-1180)  
せきがね図書館(TEL / FAX 45-2523)

【今月のオススメ本】

「服を10年買わないって決めてみました」

どいかや/著(白泉社)

絵本作家どいかやさんが「10年服を買わないチャレンジ」を振り返った1冊。ファストファッションへの問題提起やシンプルに楽しんで暮らす喜びが書かれています。10月22日(日)には、どいかやさんの講演会を開催します。ぜひ参加ください。



【今月のイベント】

ぬいぐるみのおとまりかい ※要申込

日 10月28日(土)午後2時～2時半

※ぬいぐるみ返却... 10月29日(日)午前9時～午後6時

所 せきがね図書館

【対象・定員】3歳～小学6年生 10人

行政書士相談会 ※申込不要

日 10月15日(日)午前10時～午後2時

所 倉吉交流プラザ 2階

労働セミナー「トラブルを未然に防止！就業規則の見直しポイント」

日 10月18日(水)午後1時半～3時

所 倉吉交流プラザ 第1研修室

元気！はつらつ！音読教室

日 10月19日(木)午前10時半～11時半

所 倉吉交流プラザ 第1研修室

本と新聞のリサイクル市 ※申込不要

日 11月5日(日)午前10時～正午

所 倉吉交流プラザ 第1研修室

交流プラザ第2研修室の無料相談会 ※要申込

特許等無料相談会 10月3日(火)・17日(火)午後1時～4時

ビジネス情報相談会 10月4日(水)・18日(水)午後1時～3時

こころの相談日 10月19日(木)午後2時～4時

起業・経営なんでも相談会 10月22日(日)午後1時～5時

10月の開館日カレンダー	日	月	火	水	木	金	土
休館日：2日、10日、16日、23日、30日	①	2	3	4	5	6	7
資料整理休館日：26日	⑧	9	10	⑪	12	13	14
○おはなしかい(11:00～) 倉	15	16	17	⑱	19	20	21
△あかちゃんのおはなしかい(10:30～) 関	22	23	24	⑳	26	27	28
◇あかちゃんのおはなしかい(10:30～) 倉	29	30	31				
□むかし話をきく会(11:00～) 倉							
△おはなしかい(10:30～) 関							

**Museum 倉吉博物館**

TEL 22-4409 / FAX 22-4415

自然ウォッチング⑧「秋の植物を見よう」

打吹山は標高204m、スダジイやヤブツバキなどの常緑樹を主とした植生で四季を通じて散策を楽



秋の打吹山

しめる山です。山頂には中部地区であまり見かけない樹木のアサダが見られます。ゆっくりと散策しながら、秋の草花を探しましょう。

日 10月15日(日)午前9時半～11時半

所 集合：倉吉博物館 正面玄関前 / 活動：打吹山

※申込・参加費は不要

自然ウォッチング⑨「上弦の月と秋の星座」



月は新月から満月へと膨らみ、そして次の新月へと欠けていきます。上弦の月とは満月になる前の半月の状態です。半月のときは太陽が90度の方向から当たることによって陰影がよくわかり、望遠鏡でのぞくとデコボコしたクレーターなどのダイナミックな姿に圧倒されます。秋の夜長、星座や月の観察を楽しみましょう。

日 10月28日(土)午後7時半～9時

所 倉吉博物館裏 駐車場

※申込・参加費は不要

※雨天の場合は、館内でプロジェクタ投影による解説を行います。

博物館講座④県指定文化財展～輝～ギャラリートーク

「県指定文化財展」に関連し、市内在住の県無形文化財保持者による作品解説を行います。不入岡在住の山本浩彩<sup>こうさい</sup>さんは、日本伝統工芸展を主な発表の場に、焼締窯変壺<sup>やきしめようへんつぼ</sup>を長年制作しています。また鳥取の民芸木工を制作し続けている黒見在住の福田豊さんの作品も、近年の民芸ブームを受けてますます注目されています。2人の作家に制作意図や秘話などをお話しいたします。

日 10月8日(日)午後1時半～3時

所 倉吉博物館

【講師】県無形文化財保持者

山本浩彩さん(陶芸)

福田豊さん(木工芸) ※申込・参加費は不要

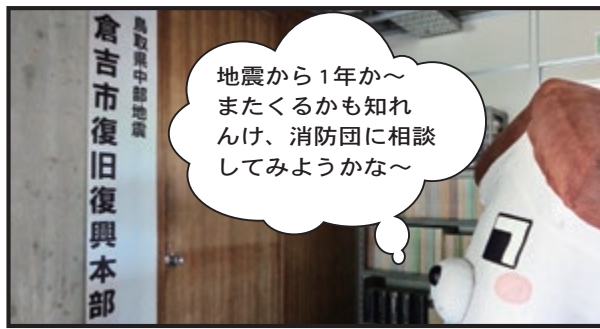
10月休館日▶▶2(月)、10(火)、16(月)、23(月)、30(月)



鳥取県中部地震から今月で1年。地震への備えについて、くらすけくんは女性分団の皆さんに相談したようです。

# 災害はいつくるかわからない 地震に備える 防災クイズに挑戦!

いざというときに役立つ  
防災知識を身につけよう



こんにちは、くらすけくん。私たちからのクイズに答えて学習してみてね

クイズなら得意  
ぞで〜

倉吉市消防団女性分団の皆さん

田中団員

正解は×

まずは机やテーブルの下にもぐって自分の身を守ろう。火は揺れがおさまってから消してね

**Q3** 地震が発生したときは、まずは火を消さないといけない

火事になったら大変だもんなあ。○でしょ

はい、残念!

西村団員

正解は○だよ!

大規模災害では、支援物資がいつ届くか分からないため、1週間分があると安心だよ

プー! 残念! くらすけくん

**Q1** もしものときの備蓄食料は1週間分あるとよい

そんなにいらんだらあ。×じゃない?

松本団員

正解は○

1711にかけるとメッセージの録音や再生ができるよ。毎月1日、15日の体験日に試しておくといいかもね。

**Q4** 災害が起きて電話が通じにくくなつた場合、災害用伝言ダイヤル1711にかけることよい

聞いたことない番号だけえ、×だっ!!

野崎団員

正解は×

すぐ持ち出せるよう玄関に置いておくといいよ

**Q2** 非常用持出袋は、なくならないよう押入れに入れておくことよい

なくしたらいけんけん

## いざというときの 防災○×クイズ

●倉吉市の人口●

(住民基本台帳)

男: 22,660人 (- 24)

女: 25,236人 (- 8)

計: 47,896人 (- 32)

20,622 世帯 ( 0)

(H29.8.31現在)

編集後記

和牛五輪で鳥取県が好成绩・肉牛は初の日本一。これで鳥取和牛の評判はキューッと上昇! モー食べるしかない! ウッシッシ。E.M. 一番好きな果物は梨。子どものころからのベスト1は二十世紀梨でしたが、最近新甘泉を食べて、そのおいしさに目移り中。H.O. 震災当日、外出先から帰ると机や椅子にガラスの破片が。そこにいたらと思うとぞっとします。何事も無い日常に感謝です。K.F.



何ごとにも備えておくことが大事よ

全問まちがえたわ〜

クイズでいろんなことを学んだくらすけくん。これで安心したようです。